

登録番号 第 22431 号

MIC アディオ[®]乳剤

- 優れた残効性と特異な忌避作用を示します。
 特長： ●ピレスロイド剤特有の速効的ノックダウン効果を示します。
 ●広範囲の害虫に対して有効です。

アディオンは住友化学(株)の登録商標です。

有効成分	ペルメトリン (PRTR 法第1種)・・・20.0%	包装	500ml×20
その他 PRTR 該当成分	キシレン (PRTR 法第1種)・・・36% エチルベンゼン (PRTR 法第1種)・・・36%		
性状	淡黄色澄明可乳化油状液体	有効年限	4年
毒性	普通物 [*]	危険物	2 石-III (指定数量 1000L (非水溶性))

※普通物：「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

2019年6月18日現在の内容です。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む 農薬の総使用回数
なし	アブラムシ類 シクイムシ類	2000～3000倍	200～700 ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
	ハマキムシ類 カミムシ類	2000倍					
もも	カミムシ類	2000倍	200～700 ℓ/10a	収穫7日前 まで	6回以内	散布	6回以内
	シクイムシ類 アブラムシ類	2000～3000倍					
	モモハゲカガ	2000～4000倍					
	ハマキムシ類	3000倍					
初刈	カミムシ類	2000倍	200～700 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	シクイムシ類 アブラムシ類	2000～3000倍					
	モモハゲカガ	2000～4000倍					
うめ	アブラムシ類	3000倍	200～700 ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
かき	カキハタムシカ チャキイロアザミウマ カミムシ類	2000～3000倍	200～700 ℓ/10a	収穫7日前 まで	5回以内	散布	5回以内
	カキダアザミウマ	2000倍					
キウフルーツ	キイロイカガ	2000～3000倍	200～70 0ℓ/10a	収穫7日前 まで	5回以内	散布	5回以内
	カミムシ類	2000倍					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む 農薬の総使用回数
くり	クリタバチ	1000～2000倍	200～700 ℓ/10a	羽化脱出期 但し収穫 14日前まで	5回以内	散布	5回以内
	クリシゴウムシ	2000倍		収穫14日前 まで			
かんきつ	シシホグサリガ アブラムシ類	2000～4000倍	200～700 ℓ/10a	収穫14日前 まで	6回以内	散布	6回以内
	チャバチアザミマ	2000～3000倍					
	カミシ類	2000倍					
いちじく	アザミマ類 アブラムシ類	2000倍	200～700 ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
	イジケトリトキ	3000倍					
はまなす (果実)	シシホグサ類	2000倍	200～700 ℓ/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内
さるなし	キイロイガ	2000倍	200～700 ℓ/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内
アロア	シシホグサ類	3000倍	200～700 ℓ/10a	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
ハスカップ	ハマキムシ類 アブラムシ類	2000～3000倍	200～700 ℓ/10a	収穫3日前 まで	2回以内	散布	2回以内
とうもろ こし	アヲメイガ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前 まで	4回以内	散布	4回以内
	アブラムシ類	3000倍					
きゅうり	オシツコソウラミ アブラムシ類 ウリハムシ	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
ズッキーニ	アブラムシ類 フキノメイガ	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	6回以内 (乳剤は3回以内、 粒剤は3回以内)
にがうり	アブラムシ類 カミシ類 タバコカスガメ ヨトウムシ類 フキノメイガ	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
すいか	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	5回以内	散布	5回以内
メロン	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	5回以内	散布	5回以内
かぼちゃ	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	5回以内	散布	5回以内
いちご	アブラムシ類	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日ま で	5回以内	散布	5回以内

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む 農薬の総使用回数
ごぼう	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	5回以内	散布	5回以内
	ヨトウムシ	2000倍					
葉ごぼう	アブラムシ類	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
非結球あ ぶらな科 葉菜類(し ろな、みず な、なばな 類を除く)	アオムシ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
キャベツ	アオムシ コガ アブラムシ類 ヨトウムシ タマキシノウバ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫3日前 まで	5回以内	散布	5回以内 (株元灌注は 2回以内)
	ネリムシ類	4000～8000倍	0.5 ℓ/m ²	収穫21日前 まで	2回以内	株元灌注	
はくさい	アオムシ コガ アブラムシ類 ヨトウムシ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	5回以内	散布	5回以内
だいこん	アオムシ コガ ヨトウムシ ハイマダノメイガ ダイコンサカムシ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫30日前 まで	4回以内	散布	4回以内
	アブラムシ類	2000～3000倍					
かぶ	アオムシ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	4回以内 (散布は2回以内)
茎ブロッコリー	アオムシ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
ブロッコリー	コガ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫3日前 まで	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	2000～3000倍					
カリフラワー	コガ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫3日前 まで	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類	2000～3000倍					
なばな	コガ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
しろな	アオムシ	2000～4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
みずな	アブラムシ類 ダイコンムシ サバゲウムシ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
	アオムシ	2000倍					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む 農薬の総使用回数
ナス	アブラムシ類 ヨトウムシ	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫3日前 まで	5回以内	散布	5回以内
リーフナス	アブラムシ類 ヨトウムシ	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫3日前 まで	2回以内	散布	2回以内
非結球ナス (リーフナスを 除く)	アブラムシ類	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫3日前 まで	2回以内	散布	2回以内
トビナス	アブラムシ類	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
たまねぎ	アザミヤカ類 ネコガ ハスモンヨトウ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	5回以内	散布	5回以内
ねぎ	アザミヤカ類 ネコガ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	シロイモシヨトウ	2000倍					
にんにく	アブラムシ類 ネコガ	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	4回以内 (乳剤は2回以内、 粒剤は2回以内)
アスパラガス	ジユウホシクビカガハムシ カムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
	ヨトウムシ アブラムシ類	2000倍					
豆類(未成熟、ただし、さやいんげん、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アザミヤカ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナシジミ アズキノメカ マシクカ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
未成熟そらまめ	アザミヤカ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナシジミ アズキノメカ マシクカ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
さやいんげん	カムシ類 アザミヤカ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナシジミ アズキノメカ マシクカ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む 農薬の総使用回数
さやえん どう	ナゲリバエ ヨウムシ類 ウナミジミ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
ほうれん そう	アブラムシ類 ハナタバニ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
はこべ	材カガコガ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫21日前 まで	1回	散布	1回
だいず	マシクイガ ジヤガ 任ヒケナガアブラムシ フタスジヒメハムシ マメハムシヨウ ツメクサガ ウコンメカガ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	マシクイガ ジヤガ 任ヒケナガアブラムシ	24倍	0.8ℓ/10a			無人航空 機による 散布	
あずき	アズキノメカガ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	アブラムシ類	3000倍					
そらまめ	アブラムシ類	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
しそ	ハスモンヨトウ ウリハムシドクキ アブラムシ類 アザミヤカ類 コナジラミ類	4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫5日前 まで	2回以内	散布	4回以内 (乳剤は2回以内、 粒剤は2回以内)
トマト	オシツコゾラミ アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
ミニトマト	オシツコゾラミ アブラムシ類	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	1回	散布	1回
なす	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
	オシツコゾラミ テントウムシダマシ類 カメムシ類	2000倍					
ピーマン	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日 まで	5回以内	散布	5回以内
	タバコガ カメムシ類	2000倍					
とうがら し類	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	タバコガ	2000倍					
ばれいし よ	アブラムシ類 テントウムシダマシ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前 まで	4回以内	散布	4回以内
やまのい も	アブラムシ類 ヤノ任カガ アザミヤカ類	2000～3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	5回以内	散布	5回以内

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む農薬の総使用回数
さといも	ハモンヨトウ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類 スズメバチ類	3000倍					
さといも (葉柄)	ハモンヨトウ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	3000倍					
かんしょ	イモガ	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内
カラ	ハモンヨトウ アブラムシ類 カミシ類	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
つるむら さき	ヨウムシ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
食用ゆり	アブラムシ類	3000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	5回以内
食用亜麻	イモガ	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
ごま	アブラムシ類	2000倍	100～300 ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内
しゅんぎ く	アブラムシ類 ハナタバニ	4000倍	100～300 ℓ/10a	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内
茶	チャノコケモノハチ	2000倍	200～400 ℓ/10a	摘採14日前まで	1回	散布	1回
	チャノミドリヒメコバイ チャノカ チャノキイロアザシマ	2000～3000倍					
花き類・観 葉植物(は ぼたんを 除く)	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300 ℓ/10a	発生初期	6回以内	散布	6回以内
	カミシ類 ハマキムシ類 ヨウムシ類	2000倍					
はぼたん	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300 ℓ/10a	発生初期	6回以内	散布	6回以内
	カミシ類 ハマキムシ類 ヨウムシ類 アオムシ	2000倍					
樹木類(く ちなしを 除く)	ケムシ類 アブラムシ類 シャクトリムシ類	4000～8000倍	200～700 ℓ/10a	発生初期	6回以内	散布	6回以内
くちなし	ケムシ類 アブラムシ類 シャクトリムシ類	4000～8000倍	200～700 ℓ/10a	発生初期	6回以内	散布	6回以内
	アザシマ類	2000倍					

については有効成分を含む農薬の総使用回数を示すものです。

使用上の注意事項

- (1) 水溶性パック入りの製剤を使用する場合には、次の事項に注意すること。
 - 1) 濡れた手でパックに触らないこと。
 - 2) パックは水によく溶けるので、そのまま所定量の水に投入すること。
- (2) 本剤のかんきつ、茶での散布は、場合によりハダニ類が増えることがあるので注意すること。
- (3) ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - 1) ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないこと。
 - 2) 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけること。
 - 3) 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- (4) 蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれのある場所では使用しないこと。
- (5) ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若令幼虫期に散布すること。
- (6) 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
 - 1) 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - 2) 無人航空機による散布にあつては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - 3) 散布中薬液の漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - 4) 特定の農薬（混用可能が確認されているもの）を除いて原則として他の農薬との混用は行わないこと。
 - 5) 作業終了後は次の項目を守ること。
 - イ. 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理すること。
 - ロ. 使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者をきめて保管すること。
 - ハ. 機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
- (7) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、普及指導センター、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

- (1) 誤飲などのないよう注意すること。誤って飲み込んだ場合は吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- (2) 本剤による中毒の治療法としては、動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されている。
- (3) 原液は眼に対して刺激性があるので、薬液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (4) 原液は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (5) 使用の際は農薬用マスク、手袋などを着用すること。また薬液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをすること。
- (6) 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

水産動植物に有毒な農薬については、その旨

- (1) 水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。養殖池周辺での使用はさけること。
- (2) 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- (3) 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。
- (4) 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨

危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意すること。

貯蔵上の注意事項

- (1) 火気をさけ、直射日光の当たらない低温な場所に密栓して保管すること。
- (2) 水溶性フィルムで包装した製剤は湿気には十分注意すること。容器からパックを取り出した後は、容器のふたをしっかりと閉めること。
- (3) 子供の手の届かない場所に保管すること。

